



城北病院だより

Jo-HOKU

No.73

2025.5.20 spring

医療福祉サポートセンターが新体制でスタートしました

この度、医療福祉サポートセンターのセンター長を拝命した小堀健一と申します。

身に余る重責ではございますが、全力を尽くして職責を果たしていきたいと思っております。

当院の医療福祉サポートセンターは、

- ① 地域連携室（地域の医療機関や介護施設からの患者様の受け入れと紹介）
 - ② 入退院支援部門（退院時の医療介護の調整）
 - ③ 医療福祉相談室（医療介護に関する相談の窓口）
- からなっています。

地域で医療福祉に関わる方々と連携し、患者さんがスムーズに診療していただけるように調節することを基本としています。また、医学的治療のみならず、治療後の生活を見据え、患者さんが地域社会でその人らしく暮らせるように、地域の皆様との連携を密にし、患者さん中心のシームレスな医療や介護の連携を目指しています。

地域医療機関と顔の見える関係作り、切れ目のない受入体制を強化し、円滑な連携を構築できるように努めてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

センター長 小堀 健一

私たちがめざすもの

医療福祉宣言
城北病院

私たちは、ヘルスプロモートリングホスピタルとして地域の皆様、他の病院や施設と共同してネットワークをつくり、無差別・平等の地域包括ケアを実践し、平和で安心して住み続けられるまちづくりに努めます。

発行

城北病院 医療福祉連携相談室

〒920-8616 金沢市京町 20-3
TEL 076-251-6111 FAX 076-208-5231
<http://jouhoku-hosp.com>
E-mail renkeisitu@jouhoku.jp



ごあいさつ

城北病院 院長 齊藤 典才



このたび4月1日付けで院長に就任しました。これまでは外科・麻酔科の仕事をしながら地域連携室長としてお世話になっていましたが、これからは院長として患者さんの健康を医療でお支えしつつ、この地域で活躍されておられる医療機関並びに介護系施設の皆さんとより連携を深めていきたいと思っています。

新型コロナウイルス蔓延期を過ぎましたが未だに感染対策に気を抜けない中、物価高騰の煽りを受け、さらには人手不足も顕在化し、重要なインフラである医療や介護系の施設の経営は徐々に深刻な状況となっています。地域の住民にとっての健やかで健康的な生活が保障されるべく、より良い連携体制を構築できればと思っています。

城北病院は無差別・平等の精神のもと、「差額ベッド代」を求めることはなく、経済的な理由により必要な医療を受ける機会が制限されることのないよう「低額・無料診療制度」を実施しています。

必要な患者さんがおられましたら、いつでも気軽にご紹介いただけると幸いです。なお、当院の地域連携室は新副院長の小堀健一（内科・循環器）が担当することになりました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



2025 年度

新入職員

21名の新しい仲間を迎え、城北病院はスタートしました!

今年度城北病院は、21名の新しい仲間を迎え、新院長のもとスタートしました。

初期研修医3名、内科専攻医・後期研修医3名、薬剤師1名、看護師6名、理学療法士3名、作業療法士3名、臨床検査技師1名、事務1名の21名です。

4月3日に一日かけて城北病院オリエンテーションを実施。齊藤新院長の挨拶からスタートし、病院の概要や防災について、電子カルテシステムや地域の友の会活動について学びました。

午後一番の新入職員歓迎集会では、たくさんの先輩職員を前に一人1分の自己紹介で、アピールを行いました。

また講義だけではなく、途中、「ペーパータワー」や

「ジェスチャーゲーム」などのゲームで盛り上がり、リフレッシュしながら同期のチームワークを深めていました。

オリエンテーションの最後に、柳沢副院長より「民医連に入った皆様へ 人権、SDH、HPH」と題した講義を行い、「無差別・平等の医療」を掲げた城北病院の一員としての自覚を高める機会になりました。

今後は、6月まで毎月「フォローアップ研修」として「医療安全」「認知症患者さんとの接し方」「医療倫理」について講義を予定しています。

先輩職員と共に、患者さん、地域の皆さん、関係機関の皆さんに貢献できるよう、努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



新任医師、研修医紹介 introduction

新ドクター
しょうかい



ここに
紺谷 真
内科医

令和7年2月から内科で勤務しております。卒後、内科専門医として病院に勤務した後プライマリ・ケア/総合診療/家庭医療を志して診療所に17年間従事しました。いろんな偶然が重なってご縁のあった城北病院にお世話になることになりました。外来診療を主に担いつつ、若い医師たち・医学生たちの教育に注力する所存です。

新内科専攻医
・後期研修医
しょうかい



ジアンめぐみ
内科専攻医

石川県出身、内科専攻医2年目で内科専門医取得に向けて内科全般の診療を担当します。安心して受診していただけるよう、多職種スタッフと協力しながら努力を重ねてまいります。多くを学びながら真に寄り添える医師を目指します。



たかの ゆうこ
高野 裕子
後期研修医

富山出身、岩手で大学生活を過ごしました。父のような身近な地域の方々のお話をよく聴き、頼ってもらえる人間になりたいと医師を目指しました。周りのスタッフの方々に支えられながら初心と笑顔を忘れず頑張ります。気軽に話し掛けて下さい!



はらぐち かずや
原口 和也
後期研修医

学生時代から他県の民医連系列の病院でお世話になってきました。城北病院が大切にしている思いやりのあるあたたかい雰囲気に魅力を感じ、このたびご縁をいただくこととなりました。職員の皆さま、患者さん、地域の皆さまの力になれるよう誠実に取り組んでまいります。

新初期研修医
しょうかい



かとう きいち
加藤 貴一
初期研修医

ハンガリーのデブレツェン大学を卒業しました。城北病院の研修プログラムには他職種研修があり、チーム医療の重要性が高まる中で、各職種の業務を理解し、支え合える環境に魅力を感じました。一日でも早く力になれるようがんばります。よろしくお願いします。



さとう ひまわり
佐藤 向日葵
初期研修医

4月より初期研修医として勤務しております。ハンガリーのセゲド大学を卒業し、6年次には城北病院で実習をさせていただきました。地域に根ざした医療に魅力を感じ、この病院を選びました。日々の字びを大切に信頼されるに医師を目指します。よろしくお願いいたします。



わたなべ なつき
渡邊 夏輝
初期研修医

金沢出身、金沢医科大学卒です。城北病院の奨学生を経て、研修医となりました。研修医1年目で、将来は外科系に興味があります。2年間で初期対応や技術を学び、患者さんに思いやりを持って接することができる医師になるよう努力してまいります。